

【評価対象年度 2020年度】

公の施設の指定管理者管理運営状況評価結果

1. 基本情報

(1)管理施設

施設名	デイサービス鶴川		
施設概要	【所在地】町田市鶴川3丁目22番地 【開設年月】1999年4月 【開館日時】月曜日～土曜日(12月31日～1月3日を除く)／8時30分～17時30分 【建物面積】160.00㎡ 【建物内容】デイルーム(70㎡)、調理室(13.8㎡)、相談室(1室) 【建物構造】鉄筋コンクリート造 3階建(うち1階部分)		
設置目的	市内の介護を要する在宅の高齢者等を通所させ、介護保険法に基づくサービス等を提供することにより、その者が尊厳を保持し、その有する能力に応じて自立した日常生活を営むことができるよう支援するため。		
設置根拠法令・条例	町田市高齢者在宅サービスセンター条例		
所管部課	いきいき生活部高齢者福祉課	問合せ先	042-724-2141
施設ホームページURL	https://www.fukuinkai.or.jp/machida/04.html		

(2)指定管理者

指定管理者名	社会福祉法人 福音会	法人番号	1012305000219
指定管理者所在地	町田市野津田町1932番地		
指定期間	2019年4月1日～2024年3月31日		
指定管理業務の内容	介護保険法、町田市高齢者在宅サービスセンター条例に基づき、以下に示す事業を行う。 ・法第8条第17項に規定する地域密着型通所介護 ・法第8条第18項に規定する認知症対応型通所介護 ・法第8条の2第13項に規定する介護予防認知症対応型通所介護 ・法第115条の45第1項第1号ロに規定する第一号通所事業		
利用料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 該当	<input type="checkbox"/> 併用	<input type="checkbox"/> 非該当
	選考方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募	<input type="checkbox"/> 非公募

2. 選定時の提案内容

提案内容(目標値など)	達成時期	達成状況
職員全体の認知症のケア力の向上(底上げ)を図る	2023年度	研修参加やOJTでケア力向上に取り組み熟練度チェックの結果は前年度平均より2ポイント上がった。
地域に住む高齢者向けの活動を行う	2023年度	新型コロナウイルス感染拡大防止のために地域向けの活動は中止としたため実績なし。
小学校併設という特徴を生かし、世代間交流を図る	2023年度	上記同様、小学生・専門学生との交流会や、介護等体験の受入等中止としたため実績なし。

3. 昨年度の課題

内容	職員全体の認知症のケア力の向上(底上げ)を図り、利用率の向上に繋げる。
----	-------------------------------------

4. 総合評価及び所見

総合評価	B	【総合評価基準】 A:良好である B:要求水準達成 C:良好ではない D:大きな課題がある S:Aのうち実施内容が特に優れている
所管課総合所見(特筆すべき点(Sの場合必須)、提案内容の実現状況、昨年度の課題への対応等)	「2.選定時の提案内容」の各項目について新型コロナウイルス感染症の影響により、地域交流活動ができなかった。 「3.昨年度の課題」への対応状況については、認知症ケア力の向上に向けてチェック表や習熟度向上のための研修等を活用することで、来年度以降も目標値を達成してほしい。利用率については新型コロナウイルス感染症の影響により縮小営業や利用者の利用控えがあり、利用率に影響があったが、年間通じては昨年度より利用率は改善した。 「5.サービスの質に関する評価」及び「6.業務履行状況の確認」について概ね適正に履行されていた。特に昨年度の課題にあった職員の知識技術の向上に関しては年間研修計画の策定や外部講師を招くことで積極的に取り組んでいることが確認できた。 来年度に向けては、新型コロナウイルス感染症予防を徹底し、選定時の提案内容の実施方法を可能な範囲で検討してもらいたい。	
指定管理者所見(補足説明・アピール・未達成項目の改善策等)	4月から5月にかけて緊急事態宣言を受けての縮小営業と新規受け入れを中止し、大幅に稼働率が低下してしまっ。6月から感染対策をしたうえで通常営業に戻してからは稼働率が徐々に回復し、7月以降は縮小営業する前より稼働率を向上させることができた。 また、年度末に認知症ケア力向上に向けたチェックを実施したところ、2019年度と比べ2ポイント平均点が上昇した。 2020年度は感染拡大防止のために行事や地域貢献活動はほとんど中止としたが、2021年度は感染対策しながら開催する方法を模索しながら取り組んでいきたい。	

【評価対象年度 2020年度】

5. サービスの質に関する評価

【利用者満足度調査】

調査概要	【調査期間】 2020年 9月8日～9月30日 【配布枚数】 44枚 【回収枚数】 35枚 【回収率】 79.5% 【調査方法】 アンケート用紙を手渡しし、郵送または回収ボックスを設置して回収した。
------	--

指標1	評価基準	目標	結果	評価	
利用者満足度	A:85%以上 B:70%以上～85%未満 C:70%未満	87%	93.9%	A	
指定期間内における実績(単位:%)					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
目標値	85	87	89	91	93
実績値	95.5	93.9			

指標2	評価基準	目標	結果	評価	
利用率 (1日あたり平均)	A:69%以上 B:59%以上～69%未満 C:59%未満	80%	63.5%	B	
指定期間内における実績(単位:%)					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
目標値	80	80	80	80	80
実績値	63.0	63.5			

指標3	評価基準	目標	結果	評価	
チェック表による認知症の ケア習熟度 (職員の平均点)	A:80点以上 B:60点以上～80点未満 C:60点未満	70点	70点	B	
指定期間内における実績(単位:点)					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
目標値	65	70	75	80	85
実績値	68	70			

サービスの質に関する総合評価	所管課所見
B	概ね水準どおりである。 利用率については新型コロナウイルス感染症による影響で大幅な減少が懸念されたが、2019年度の利用率と同程度を維持することが出来た。 指標3に挙げられている職員の認知症ケア習熟度は、勉強会や研修の実施により今年度も目標値を達成した。来年度以降も職員研修や職員間の情報共有等を通じて知識や技術を習得し、目標値を達成してほしい。

【サービスの質に関する評価基準】 A:良好である B:要求水準達成 C:良好ではない

【評価対象年度 2020年度】

6. 業務履行状況の確認

(1) 指定管理業務の履行状況の確認

大項目	小項目	要求水準	履行状況	適否
平等利用の確保	平等・公平な取扱い	利用希望者全ての受入	介護度等に関係なく公平に受入れていることをヒアリングで確認。	適
	サービス内容の公開	パンフレット、ホームページなどでサービスの内容を公開	パンフレット、ホームページでサービス内容を公開していることを各種媒体で確認。	適
針・設の管理運営方針	適正な自己評価	定期的な実施	定期的な自己評価を実施していることを東京都の自己点検票で確認。	適
	設備機器安全管理・保守点検	機器に応じた点検の実施	自動ドア、厨房機器等の点検実施を保守点検表で確認。	適
情報公開・個人情報保護	個人情報の適切な保管	保管場所のセキュリティを確保	紙は鍵付保管庫、電子データはPCにパスワードを設定していることをヒアリングで確認。	適
	情報公開の制度を周知	利用者等に制度を説明	契約書に制度について説明していることをヒアリングで確認。	適
要望対応	対応記録の共有	要望・苦情記録簿等による情報共有	一般・苦情相談カードを作成して、回覧にて共有していることをヒアリングで確認。	適
	苦情の発生抑制のための対策	相談窓口の周知	契約書に制度について説明していることをヒアリングで確認。	適
危機管理	緊急時に備えた体制	マニュアルに沿った指導訓練の実施	マニュアルに沿って地震避難訓練を年1回、緊急連絡網伝達訓練を年2回実施していることを報告書で確認。	適
	リスクへの対応能力	保険等への加入	利用者の傷害補償、利用者及び職員等の損害賠償責任保険に加入していることを保険証券で確認。	適
人的安定性	職員の指導育成	計画的な研修の実施	法人全体で年間研修計画を作成して実施、事業所内で伝達報告していることを計画表で確認。	適
	適切な人員配置	法令を遵守した人員配置	勤務する職員については業務日誌に記録しており、職種毎に適正な配置をしていることをヒアリングで確認。	適
管理経費の縮減	管理経費の縮減に向けた取り組み	光熱水費や消耗品などの経費の縮減	節電活動、消耗品価格の比較検討やまとめ購入を実施していることをヒアリングで確認。	適
	職員への周知・啓発	職員への周知・啓発の実施	節電行動計画書及び価格比較表等の情報を職員間共有していることをヒアリングで確認。	適
地域貢献	地域教育機関等との交流	実習生や仕事体験・ボランティアの受け入れ	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、実習生、仕事体験、ボランティアの受け入れは中止した。	否
	市民雇用	町田市民の割合が50%以上	職員27人中22人の81%が町田市民	適

【評価対象年度 2020年度】

(2)業務実施体制の確認

大項目	小項目	要求水準	モニタリング結果	適否
モニタリング その他	会計・経理モニタリング	会計・経理実施状況チェックシートの全ての確認項目が「適」である。	2021年1月26日に指定管理者の法人本部にてモニタリングを実施し、全ての確認項目で「適」であることを確認した。	適
	労働条件モニタリング	労働条件チェックシートの全ての確認項目が「適」である。または、改善のための対策が講じられている。	2021年1月26日に指定管理者の法人本部にてモニタリングを実施し、全ての確認項目で「適」であることを確認した。	適

業務履行状況の確認結果(適否)	所管課所見
適	一部の項目について要求水準に満たしていない点があったが、新型コロナウイルス感染症の影響により実施できなかったものであることを勘案し、「適」とする。 【特に良かった点】 職員研修について職層毎の研修や、テーマ別の研修など種類が豊富にあり、外部講師を招いて専門的な研修を行っていた。

7. 財務・収支状況の確認

(1) 公の施設に係る収支

単位:千円

項目	年度	2019		2020		2021		2022		2023	
		予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	決算
収入	指定管理料	0	0	0	0	0		0		0	
	利用料金	61,194	54,817	56,595	59,432	59,744		60,933		62,145	
	自主事業	0	0	0	0	0		0		0	
	その他	2,515	2,774	2,941	2,028	2,515		2,515		2,515	
	計	63,709	57,591	59,536	61,460	62,259	0	63,448	0	64,660	0
支出	人件費	42,685	43,166	43,882	44,695	43,085		43,285		43,485	
	維持管理経費	12,720	11,933	13,013	12,495	12,720		12,720		12,720	
	自主事業	0	0	0	0	0		0		0	
	その他	8,304	2,492	2,641	3,434	6,454		7,443		8,455	
	計	63,709	57,591	59,536	60,624	62,259	0	63,448	0	64,660	0
総計(収入-支出)		0	0	0	836	0	0	0	0	0	0

(2) 指定管理者本部 ※共同事業体の場合、原則として代表企業を記載する。

単位:%

年度	2019	2020	2021	2022	2023
経常利益率	-0.6	-2.0			
負債比率	37.8	20.0			

【経常利益率(%)】経常利益 / 売上高 × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

【負債比率(%)】負債(他人資本) / 資本(自己資本) × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

財務状況に関する確認結果(適否)	所管課所見
適	指定管理事業は概ね適切な執行であり、安定的に運営できていた。